平成31年4月21日執行

多摩市議会議員選挙公報

多摩市選挙管理委員会

自由民主党 公認 41歳

きりき優（ゆたか）

介護士・保育士として800人以上に携わってきた
現場を知っている本当の福祉の専門家だから

できる！ 知ってる！

「社会福祉士」だから
地域のつながりを活かしたまちづくり、地域福祉の充実

「ケアマネ、介護福祉士」だから
いざというときも安心の介護環境、介護職員の処遇改善

「鍼灸マッサージ師、機能訓練指導員」だから
介護予防の充実、いつまでも元気で健康に

「相談支援専門員」だから
一人一人に合った障がい福祉、自己決定のための情報提供

「保育士」だから
子どもも親も地域で安心、保育士の処遇改善

「日本サッカー協会公認コーチ」だから
子どもたちのスポーツ環境の整備、生涯スポーツの推進

「民間企業出身」だから
市民の税金を守る・活用する、民間目線の財政健全化、女性も働きやすい職場環境の整備

プロフィール

昭和52年 静岡県生まれ
平成8年 ブラジルプロサッカー選手
平成12年 派遣会社勤務
平成16年 おもと介護設立
平成21年 鍼灸あん摩マッサージ指圧師
平成22年 介護福祉士
平成23年 ケアマネジャー（介護支援専門員）
平成27年 保育士、相談支援専門員
平成28年 鶴牧SCトップチーム監督
平成30年 多摩市議会議員補欠選挙当選
平成31年 社会福祉士

きりき優 OFFICIAL SITE 公式ウェブサイト
http://kirikiyutaka.com/

私たちも応援してます！

東京都議会自由民主党政策参与	こいそ明
衆議院議員	小倉まさのぶ
衆議院議員	小田原きよし
シダックス株式会社 ファウンダー/取締役最高顧問	志太勤
日本内経医学会会長	宮川浩也
CALISTA院長、元アナウンサー	CHIHIRO
東洋学園大学教授	塩谷隼平
東洋鍼灸専門学校同窓会会長	風間正男
元Jリーガー、町田市議会議員	星だいすけ
多摩サッカー協会会長	座間直成
多摩サッカー協会理事長	甲田不二男
鶴牧サッカークラブ代表	石神朋治
多摩市民	松本英昭
多摩市民	尾崎英昭
多摩市民	河本博治
おもと介護代表取締役	小菅玲子

日本共産党

小林憲一（こばやし けんいち）

住宅地・団地内を回る ワゴン型公共交通システムを

「2度と戦争の時代にしてはならない」…74年前の国民みんなの願いを未来に活かす…これが、私が日本共産党に入党した原点です。私は、8年前から4回の一般質問で多摩川水害の際、緊急の避難場所として桜ヶ丘駅前の民間ビルを提案。いざというとき、1万3千人が避難できるようになりました。被災者支援でがんばる自衛隊を軍隊にする安倍改憲の危険性が高まっているいま、みなさんの平和・くらしを守るために、私を議会で働かせてください！

実現しました！
- ◉連光寺小内に新しい学童クラブ実現！
- ◉「たま広報」を新聞折り込みから全戸配布へ切り替え
- ◉新大栗橋交差点に歩車分離式信号機が導入される！

実現へ全力！
- ●百草団地をはじめUR賃貸住宅、民間住宅居住者への家賃助成制度を
- ●連光寺小・第一小・第二小の通学路の安全・安心確保
- ●地域包括支援センターを連光寺地域にも
- ●保育所・学童クラブの待機児ゼロ

すいせんします
浅谷 清志（百草団地）
新国 信（関戸、税理士）
猪俣 和美（連光寺二丁目向ノ岡）
長谷 智喜（歩行者事故防止研究会）

消費税10％増税中止
多摩から安倍政権に審判を

国保税の大幅値上げ計画ストップ

1953年生まれ。伊豆の国市出身。金沢大学卒。会社員、月刊誌編集者などを経て、1995年、多摩市議当選（以後6期）。現在、市議会議会運営副委員長、予算決算特別委員長、議会だより編集長など。家族は妻と2女1男。

---

next TAMA mirai

50年、100年先の多摩市の将来のために今やるべきこと
❶将来の多摩市を担うひとづくり ❷人と人とをつなぐネットワークづくり
❸安心して住み、働きつづけられる環境づくり

子育ち＆子育て

子どもたちの生きる力を育む。
- ● 子ども・若者総合支援条例の制定をめざします。
- ● ESDからSDGsの具現化へ
  ――子どもたちの遊ぶ力と学ぶ力を引き出し、人権・環境への理解をさらに深めます。

いのちをつなぐ。
- ●不妊症や不育症などへの支援や子育てを孤立させない仕組みづくりを進めます。
- ●インクルーシブ保育・教育を進め、違いを受け入れられる共生社会をめざします。

雇用

“働きたい”の想いにこたえる。
- ●企業誘致、起業支援などを積極的に進め、市民の働く場の確保に努めます。
- ●就労希望者と企業とのマッチングなど働きたい人をサポートする仕組みを提案します。

多様性

さまざまな個性が活躍できるまち。
- ●多摩活性化アクションプロジェクト
  ――一人ひとりの市民の誇りと活力あふれるまちへ！
- ●健幸まちづくりをさらに進め、高齢者が安心して老いを迎えられるよう活動の場を確保します。

元気な多摩をつくる会 〒206-0022 多摩市聖ヶ丘3-2-13 ☎042-389-3211 FAX042-389-3213

しのづか元プロフィール●1966年生まれ（52歳）。多摩市立連光寺小学校・多摩市立多摩中学校卒業。中央大学附属高等学校卒業。中央大学法学部中退。衆議院議員 石川要三秘書5年。会社役員を経て、多摩市議会議員（2003年4月、2007年4月）2期当選。東京都議会議員（2009年4月）当選、2013年まで務める。

無所属

しのづか元（ゲン） 52歳

みんなが笑顔で、安心・安全に暮らし続けられる多摩市へ!!

ピカッとたま

地域の隅々まで明るく照らす、温かくキメ細かい市政へ！

多摩ニュータウン再生

☆ピカッと光る防災対策
大規模災害発生時には、全ての現場に救急隊が駆けつけるのは困難です。自分たちで安全を確保し、地域で助け合う仕組みづくりを目指します！

☆ピカッと光る少子高齢化対策
諏訪団地再建実例のように、若い世代の団地への誘致や既存地域の空き家への誘致を促進し、ご高齢の方々と若い世代とがお互いに支え合い、助け合うような地域活性化を目指します！

☆ピカッと光るニュータウン再生！
高齢化問題の解決策は、若い世代が住みたいと思う多摩市を創ることです。子育ての環境はもちろん、自動運転などの新技術や、水素などの新エネルギーを使った未来に向かってみんながワクワクするような街づくりを目指します！

山崎ゆうじ PROFILE
長野県更埴市（現千曲市）生まれ。幼少の頃より、母の実家の多摩ニュータウンで休日を過ごす／長野県立屋代高校、明治学院大学経済学部商学科 卒業／紀州鉄道株式会社入社／30歳で父の会社に転職／中国・大連で会社設立。工場管理・貿易業務に従事 【現在】自由民主党多摩総支部 事務局次長／百草団地在住

☆山崎ゆうじさんを応援しています！ 前東京都議会議員 こいそ明あきら

自民党 公認

山崎ゆうじ 49才

多摩市の教育現場での経験を活かし 子供達の未来へ明るい街づくりを！

保守系無所属
党派を超えて応援しています

衆議院議員	長島昭久
東京都議会議員	石川良一
前東京都議会議員	こいそ明
多摩市議会議員	増田たくみ
元東愛宕中学校長	佐々木悟

saito-seiya.com/

産業育成 観光施策
- 観光街づくりの推進

高齢者 福祉
- 尾根幹線の全線開通で新たな賑わいの創設
- 高齢者の地域活動の場の拡大
- 認知症健診を多摩市で制度化する

防災への備え
- 消防団活動の強化・充実・PR活動
- 大規模震災へ備えて地域連携の強化
- 保育メニューを現場のニーズに合わせ強化

教育の充実 子育て支援
- 第三小学校の建替えと学童クラブの併設
- 老朽化が深刻な東愛宕中学校の建替え
- 体育教育の充実で小・中学生の体力向上
- 地域の伝統文化にふれあえる教育の推進
- クラブ活動の指導に民間の専門家の力を
- 虐待防止に児童相談所・市・警察の連携強化

■斎藤せいやが目指す主な政策

私は多摩市の東愛宕中学校でピアティーチャーとして、諏訪中学校・多摩第一小学校で体育講師として勤務していました。教育現場での経験を多摩市政の場で活かし、子供達の教育や子育て支援の改善に取り組んでまいります。また、現在も消防団の一員として活動しておりますが、今後も防災活動の強化に取り組みます。これまで多くの地域活動に参加させて頂き、その大切さを感じてまいりました。人と人、人と地域をつなぐ街づくりに取り組んでまいります。

略歴
- ■昭和59年4月15日調布市生まれ、2才より多摩市在住
- ■富士ヶ丘幼稚園卒園、第三小学校・東愛宕中学校・昭和高等学校・国士舘大学体育学部体育学科卒業
- ■東愛宕中学校でピアティーチャーとして、諏訪中学校・多摩第一小学校・狛江第三中学校で講師として勤務
- ■多摩市消防団にて活動中 ■家族 父・母・妹 ■趣味 陸上、自転車

無所属

斎藤せいや（さいとう） 34才

自民党 公認

藤原マサノリ

政治にとって行政のチェックは大事。でももっと大事な事は明るい未来を創ること。
『今までだって変えてきた！これからも変えていきます！』

TAMA CITY

東京の新たなる リーディングシティTAMA の実現へ！

守ります！ 子供の命（虐待撲滅）
- ●市・学校・児相・警察の情報共有化と内容のルール化
- ●子ども家庭支援ワーカー増員の実現
- ●189（いち早く）緊急電話の周知徹底
- ●SNSによる相談窓口の構築
- 全ての保育・教育機関に子育てソーシャルワーカーを配置

もっと充実！ 総合医療体制
- ●うつ病に代表される精神疾患者向け専門病院を誘致
- ●総合医療施設を持つ大型病院の早期建設
- 健診・検診受診率を向上。病気や生活習慣病の早期発見

充実させます！ みんなで子育て
- ●出産一時金を50万円に増額
- ●病児・ショート・一時預かりなど保育メニューの拡充
- ●認可・認証保育所増設、保育ママの増員で待機児童をゼロに
- 中学校3年生までの医療費完全無償化

助けます！ お年寄りのくらし
- ●宅配・買い物代行を支援。「買物難民」を救済
- 既存の公共交通事業者に頼らない新たな地域交通の創設
- ●高齢者・一人暮らしの見守り体制を強化

すすめます！ インフラ整備
- ●尾根幹拡幅工事に合わせ公共交通機関の設置と沿道の土地有効活用
- ●多摩モノレールを町田・相模原まで延伸
- ●小田急線を唐木田駅から相模原駅まで延伸
- ●UR・都営住宅の建て替えを更にスピードアップ
- ●旧管路収集センター跡地を民間ベースで有効活用
- 安価な市民向け「納骨堂」の建設実現

雨の日も、風の日も **駅頭演説**

平日の早朝駅頭で皆様にご挨拶いたしております。

平成15年の初当選以降、毎日の積み重ねの結果おかげさまで、平成30年11月21日 **駅頭活動3,500回を達成**しました!!

主な推薦団体（順不同）
- ●日本歯科医師連盟
- ●東京都歯科医師連盟
- ●東京都八南歯科医師連盟
- ●東京都柔道整復師会
- ●多摩歯科医会
- ●南多摩薬剤師会
- ●郵政政策研究会 東京多摩東地区
- ●多摩市リサイクル協同組合
- ●東京司法書士政治連盟
- ●東京都社会保険労務士政治連盟多摩支部
- ●大栗橋商店会
- ●多摩八日会

「昭和最後の世代が平成を終わらせる。」

・市民が**税金を納めたくなる**ような多摩市を作り、疑問を抱かせない不安にさせない市政運営のチェックを行っていきたい。
・これから生まれてくる世代（令和世代）や転入してくる人々が**衣食住に困らない街**にしたい。現在の我々が過去の歴史を引き継ぎ変えるべきとこは変え未来の世代へと責任を持ち引き継いでいきたい。
・**多摩ニュータウンの街と呼ばせない**、新しいまちづくり。

プロフィール
昭和63年生まれ。熊本県出身。帝京大学文学部卒。契約社員。
かつてはインターネット配信のリスナーでした。今は見れる放送がなくなりました。

無所属

井上雄喜（いのうえ ゆうき）

30歳

保育園・学童クラブの待機児ゼロへ

「お金のあるなしで命の重さが違ってはならない。健康で平和な社会をつくりたい」私の入党の決意です。医療現場の経験を活かし「医療・子育て・平和」を守るため力を尽くしてきました。これからも「しっかり発言きちんと報告」の姿勢をつらぬいていきます。

実現しました！
- ❖子どもの医療費助成中3まで拡充
- ❖ひじり館・ベルブ永山・市民ホール等使用料引下げ
- ❖諏訪4・5丁目都営住宅建替え時に住民の声反映

実現へ全力！
- ◉5歳児健診の実現・子どもの医療費負担ゼロに
- ◉ミニバス増便・ワゴン型タクシーの導入
- ◉市内すべての小中学校体育館にエアコン設置
- ◉聖ヶ丘・東寺方図書館の存続を
- ◉核兵器廃絶・原発再稼働ストップ

すいせんします
岩崎 孝枝（聖ヶ丘1丁目）
酒井 清志（諏訪4丁目）
古田 和子（乞田）
池上 洋通（地方自治研究者）

消費税10％増税中止
多摩から安倍政権に審判を

国保税の大幅値上げ計画ストップ

多摩市監査委員、子ども教育委員、多摩ニュータウン環境組合議員、日本共産党南多摩地区副委員長
長野県上田市(旧丸子町)出身。1951年生まれ。1972年鶴見大学短期学部保健科卒業。歯科衛生士18年。1991年多摩市議初当選、現在7期目。家族：夫・子ども1男2女。趣味：絵画鑑賞・水族館めぐり・旅・留学生受入れ12年。

日本共産党

橋本由美子（はしもと ゆみこ）

（多摩市議会議員の定数は26名です。この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。）

多摩市議会議員選挙公報

多摩市選挙管理委員会

いぢち恭子（社民党）57歳

いちばん「住みたい」多摩市にリフォーム！

多摩市リフォーム宣言！

●市民の「困った」をまるごとサポート、ワンストップの相談体制づくりを。
●移動困難な市民のため、移動支援の充実を。
●市民主体の市庁舎建て替え計画づくりを。
●永山病院の移転跡地を市民福祉の拠点に。
●本館＋地域館の連携で、市民主体の図書館ネットワークを再整備！
●空き家対策でコミュニティの再生——居住支援で、より「住みたい多摩市」に。
●子育て支援、生活支援で住民を増やします！
●小中学校の改修ラッシュ——酷暑対策や避難所機能などの整備を推進。
●女性の視点を取り入れた防災計画で、「災害弱者」を作らせない！
●男女平等参画推進条例を活かし、女性センターの機能強化を。

いぢち恭子さんを応援します！

- 又市征治（社民党党首・参議院議員）
- 福島みずほ（社民党副党首・参議院議員）
- 佐久間むつみ（元多摩市議会議員）
- 河野貴代美（元お茶の水女子大学教授）
- 山本 治史（元多摩市議会議員）

いぢち恭子プロフィール

- 1962年東京都世田谷区生まれ
- 1975年から多摩市落合在住
- 市立豊ヶ丘中学、都立永山高校卒業
- 和光大学入学後、現代舞踊家の道に進む
- 2015年多摩市議会議員選挙に初当選（現在1期目）
- 健康福祉常任委員会 副委員長
- 議会運営委員会 委員
- 議会だより編集会議 担当
- 南多摩斎場組合議会 副議長

いぢち恭子 公式ホームページ OPEN!
https://www.ijichi-kyoko.net

伊地智恭子（いぢちきょうこ）とまちづくりの会 事務局
〒206-0033 多摩市落合 3-1-3-103
TEL&FAX:042-376-4886

板橋しげる（いたばし 茂）（日本共産党）

子育てから介護まで暮らしに希望を
中層住宅へのエレベーター設置で住み続けられる街に

戦後74年間続いた平和が自民・公明によって今壊されようとしています。「平和を守れ」「人間を守れ」の声を広げます。ご支持を広げていただき、押し上げてください。

実現しました！

❖「階段に手すりを」「エレベーターの設置を」の声を議会に届け、実現させました。
❖マンション建て替えに関するアドバイザー派遣の無料化や耐震改修・大規模改修・建て替えに対する補助制度の拡充を実現。
❖唐木田図書館の廃止計画の撤廃を迫り、存続の方向をかちとりました。

実現へ全力！

◉認可保育園・学童クラブの増設で待機児ゼロへ
◉ミニバス増便、団地や住宅街に小型バスの導入を
◉家賃補助制度で安心して住み続けられる多摩を
◉市独自に高校生向けの返済不要の奨学金制度を
◉唐木田図書館をはじめ身近な公共施設の存続を
◉すべての小中学校体育館へのエアコン設置を

消費税10％増税中止
多摩から安倍政権に審判を

国保税の大幅値上げ計画ストップ

1949年熊本県球磨郡あさぎり町生まれ、球磨工業高校卒業、NTT福岡に勤務、福岡民主青年同盟東部地区委員長、1975年党中央委員会勤務、1997年都議選立候補、1999年多摩市議会議員初当選、予算特別委員長、健康福祉常任委員長など歴任。現在、生活環境常任委員長、都市計画審議会委員。家族は子ども 2男 1女 孫2人、現在次男と同居。趣味は 読書、スキー。

三井 健（みつい けん）（無所属）新人 自民党推薦

「子どもド真ん中」の多摩市へ！

3つの目標：合計特殊出生率 東京都26市中 5位以内（現24位）　生産年齢人口 10万人（現9万弱）　教育予算 25％（現18％）

子育てに徹底投資
○所得制限無しの子育て支援、義務教育の完全無償化等で家庭負担を劇的改善します。
○ボランティア、海外留学、農業体験等、子どもたちの多様な「学び」を積極支援します。

子どもの命を守る
○児童虐待根絶のため、川上から川下までカバーする総合的な施策を立案します。
○全小学校区での子ども食堂設置を支援します。

多摩市の魅力再創出
○姉妹都市提携を進めます。
○「多摩市ブランド」を創出し、質の高い農産物や飲食店を公認して内外にPRします。
○大規模団地への学生や子育て層の入居支援を図ります。

持続可能なまちづくり
○食品ロス削減、再生エネルギー導入を積極支援します。
○聖蹟桜ヶ丘駅前の川崎街道に自転車レーンを導入します。
○関戸公民館廃止に反対します。
○防災国際交流や消防団人員充実、待遇改善に取組みます。

子ども真ん中!!

新時代・令和に向けて

働き方改革・行政改革
○働き方改革、子育て環境づくりに取り組む市内企業を公認し、積極支援します。
○市職員給与削減、民間登用、ハコモノ改革、議会強化等でムダ遣い行政から脱却します。

多摩市に移り住んで十四年。子育て世代として、未来ある子どもたちのために何が出来るかをいつも考え、様々な活動をしてきました。
子どもは大人の縮図。それは裏を返せば、**「子どもが幸せなまちは、大人も幸せなまち」**ということです。
半世紀前とは大きく変わった多摩市。次の五十年に向けた**「子どもド真ん中のまちづくり」**を今から始めましょう。国政の不毛な対立に引きずられることなく、まちと子どもたちの未来のため、行動していきます。

三井 健 プロフィール

1963年 静岡県生。自動車メーカー勤務（デザイン担当）。
2005年 多摩市一ノ宮に移住。
せいせきみらい活性化実行委員／青少協理事（第一地区）／一小おやじの会 メンバー／一ノ宮自治会 副会長／小野神社協力会員／アリーシアファーム代表／啓光福祉会生活支援員／一小芝生化推進委員会 会長／サッカークラブFC.SEISEKI会長などを歴任。
◎地域活動多数、「働く世代」の即戦力!!

◇ 推薦します ◇

衆議院議員	小田原きよし
衆議院議員	小倉まさのぶ
参議院議員	武見敬三
参議院議員	丸川珠代
前東京都議会議員	こいそ明

岩永ひさか（いわなが）（無所属）

現在（いま）と将来（あした）をつなぐ議論を市民とともに。

もっとフェアに！

HOURENSOU HISAKA IWANAGA　こどものみかた

わたしたちのくらしづくり。みんなのひろばづくり。

政策づくりの視点
1. 見捨てない、排除しない地域社会をつくっていく。
2. 住み心地、くらし心地を守っていく。
3. 「市民・行政・議会」相互のコミュニケーションを大切にしていく。

未来を担う子どもたちを最優先！

提案します！ 虐待予防に向け、支援者の育成／保育の量・質の充実／特別支援教育・医療的ケア児のための教育・福祉・医療の連携強化／すべての子どもに学力保障と「生きる力」を磨くことのできる学校／放課後の居場所づくり

市民が「喜びと楽しい」をつくりだし、広げていくことにも力を注ぎたい！

提案します！ 手話言語条例の制定／スポーツや文化活動の支援と「いきがい・健康づくり」／誰でも食堂、認知症カフェなどの支援／施設介護・訪問介護・看護の充実／地域公共交通の充実／公園や公共施設を市民が有効に活用する仕組みや方法

HISAKA'S STYLE　Style1 公平公正な姿勢!!　Style2 政策づくりが議員の仕事!!　Style3 話し合いが大切!!

プロフィール　1977年3月生まれ。北諏訪小、桐朋女子中・高、中央大学法学部政治学科卒。中小企業金融公庫（今の日本政策金融公庫）勤務後多摩市議会議員補欠選挙で当選（25歳）。明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科修了。現在、第31代議長。5期17年。

Change!

無所属 www.iwanaga-hisaka.net　学校トイレの洋式化を推進する地方議員ネットワークに賛同しています!!

遠藤ちひろ（無所属）43歳

多摩市を住みたい街ランキング「トップ10」に押し上げます！

2期8年の実績

子育て	中学卒業まで医療費無料に	◎
	市内、学童保育の定員増	○
無駄削減	市職員の給与改革　平均840万円→700万に	◎
	市役所に能力給制度を一部導入	○

3期目の目標

脱ハコモノ条例で、日本に新時代を
施設の新築は原則ストップ。耐震化を除いて改修で対応。

多摩を元気にするトリプルスリー政策
1. 虐待対応のスタッフを**3割**増員。虐待ゼロを目指して。
2. 市役所職員の**3割**を民間経験者から。コスト意識の導入。
3. 出生率**1.3**を実現（現在は1.1）出産・子育て環境改善。

えんちひ　現職市議会議員 遠藤ちひろとは？

- **1976年** 茨城県生まれ。信州大学中退を経て、早稲田大学政治経済学部卒。
- **2010年** 多摩市長選挙、多くの期待を集めるも次点で惜敗。現職市長 20,904票　遠藤ちひろ 19,429票
- **2011年** 市議会議員にトップ当選。5,334票（歴代最高得票）

活動：多摩青年会議所理事長として「せいせき花火大会の復活」などに尽力。

えんちひさんを応援しています！
- 石川良一：東京都議会議員・元稲城市長
- 福岡伸一：生物学者「生物と無生物のあいだ」著
- 池内ひろ美：夫婦・家族問題コンサルタント
- 小黒一三：ロハスクラブ代表　月刊ソトコト編集長
- 福井栄治：日本野菜ソムリエ協会理事長
- 松田公太：タリーズコーヒー創業者前参議員議員

加藤まつお（かとう）（無所属）

安心と希望に満ちたふるさと多摩の実現を

今こそ国民健康保険税の引き下げで減税を!!

❶災害に強い街づくりを進め、市民の生命・財産を守ります。❷就学援助費等の制度充実を図り、児童生徒への経済支援を。❸子ども食堂の充実を図るべく、NPO・市民団体と連携を。❹保育園の待機児対策と学童クラブの充実を。❺東寺方複合館は廃止ではなく存続を。❻東寺方、聖ヶ丘、豊ヶ丘、唐木田の地域図書館を存続し、直営を基本に運営を。❼パルテノン多摩の大規模改修は見直しを。❽議会改革と行政改革を推進し、より信頼され開かれた議会と行政を実現。❾国民健康保険税の引き下げ（減税）を。❿旧北貝取小跡地の改修工事を早期実施し,市民活動の拠点に。

国民健康保険の保険料（税）はせめて中小企業が加入している協会けんぽ並みの加入者負担額程度にすべきと考えます。このままですと、既に消費税率改正前に食料品の相次ぐ値上げが予定される中、市民の生命と健康・暮らしに多大な影響を及ぼしかねない事態になる事が予想されます。

MATUO KATO 加藤松夫（Twitter）
MATUO KATO 加藤松夫（Facebook）

- かとう まつお
- 昭和25年新潟県柏崎市に生まれる。 68歳
- 昭和46年国立長岡工業高専機械工学科卒業
- 日立建機（株）に入社し、設計エンジニアとして勤務。以後日立バッテリー（株）に転属。
- 昭和62年多摩市議会議員に初当選。以来延べ6期当選。子ども教育常任委員会副委員長等歴任。
- 平成26年東京都功労者で表彰（地域活動功労）
- 趣味は写真、読書　愛読書はヴィクトル・ユゴー「レ・ミゼラブル」
- 尊敬する人物：西郷隆盛　●好きな言葉：「敬天愛人」

◆私も推せんいたします
遠藤立一（医学博士）
堀沢実（多摩新潟県人会副会長）
川辺辰雄（会社経営）
堀内良樹（健康プロデューサー・アース療法師）

いいじま文彦（ふみひこ）（無所属）

夢 笑顔 みんなのふるさと 多摩

1 街づくり　地域経済を元気に！
- 地元で頑張る事業所や新規創業を支援します。
- 市内に雇用を創出して職住近接を実現します。
- 将来を見据えた市内の各駅周辺の再整備を進めます。
- 若い世代が住みたいと思う魅力のある街を創ります。

2 子育て・教育　子どもが第一！
- 保育園も学童クラブも待機児童を解消します。
- 妊娠・出産・子育て期まで切れ目なく支援します。
- エアコン整備など学校の教育環境を良くします。

3 高齢者・障がい者　人に寄り添います！
- 市民や地域の関係機関が連携した地域包括ケアシステムを構築します。
- 差別をなくし、地域に暮らす人が共に支え合う共生社会を創ります。

4 防災・防犯　より安全・より安心！
- 首都直下地震対策や多摩川の水防等、災害に強いまちを創ります。
- 消防団や自主的防災組織など地域の皆さまの活動を支援します。
- 防災・防犯に向け、市民・地域・行政の連携を強化します。

5 環境・農業　地球に優しく！
- 緑豊かな多摩市の自然環境を保存します。
- 都市農業の振興と都市農地の保全を推進します。
- 子どもと自然・動植物との触れ合いを大切にします。

6 行財政改革　柔軟な発想で！
- 公共施設の見直しを図りながらも地域図書館を存続します。
- 行政の中で民間の活力を有効に活用します。
- 働き方改革で効率的行政を実行します。

私たちも応援します！　衆議院議員 **後藤田正純**　衆議院議員 **小倉まさのぶ**　衆議院議員 **小田原きよし**　東京都議会自由民主党政策参与 **こいそ明**　参議院議員 **橋本聖子**　多摩市医師会会長 **田村豊**　後援会会長 元多摩市長 **臼井千秋**

子どもたちが将来に大きな夢を抱き、みんなが笑顔でワクワクするふるさと多摩を創っていきます！

ホームページ http://www.iijimafumihiko.com　多摩 いいじま文彦 検索

岸田めぐみ（きしだ）（多摩・生活者ネットワーク）

生活者ネットワーク 3つのルール
1. 議員は交代制（最長3期）
2. 議員報酬は市民の政治活動資金に
3. 選挙はカンパとボランティアで

すべての子どもの人権を守る
- 虐待は許さない！地域ぐるみでセーフティネット
- 子どもの最善の利益を保障する「子どもの権利条例」をつくる
- 子どもが自由にのびのび遊べるプレイパークをつくる

水とみどりと生きものと豊かに暮らすまちをつくる
- 学校内に生物多様性を再現するビオトープを子どもとともにつくる
- 地産地消を進め農地を守る

応援します

三浦 まり	上智大学教授
井筒 和幸	映画監督
金子 匡良	法政大学法学部教授
鎌仲ひとみ	映像作家
内山 節	哲学者 立教大学教授
中川李枝子	児童文学作家
天笠 啓祐	ジャーナリスト
土谷 雅美	生活クラブ生協理事長
向井かおり	市議会議員
原田 恭子	元都議会議員
武内 好恵	元市議会議員

ひとりにしない 子育て・介護
支えあい分かちあう地域共生社会へ

自分の困っていることは、他の人の困りごとでもあり、また解決すれば、多くの人も助かることかもしれません。価値観が多様化している今、さまざまな声を聞き、それを政治に生かすことは大事なことです。皆様から話を伺い、一緒に考え、それを政治に反映できるように全力で頑張ります。

きしだめぐみ 検索　facebook　twitter　http://kishida.seikatsusha.me

様々な障がいを持っていても高齢になっても共に生きる社会
- 共に働ける場所をつくる
- 介護・医療・くらしの総合相談窓口の設置

平和を守る社会を地域から
- 憲法を理解するための啓発事業を行う
- 市民と共に「平和」の意義を考える

市民が育てるまち・未来
- 子ども・若者・高齢者・市民の声が届くまち、市民の力を生かす市政に

岸田めぐみプロフィール
■1983 大阪府吹田市生まれ。小3から中2までは香港で過ごす ■2002 大阪信愛女学院高等学校卒業 ■2006 大手前栄養学院専門学校管理栄養学科卒業■2006～2008 ㈱とうはん勤務 ■2008～2009 ㈱レノアコーポレーション勤務 ■2012～ 自主保育にて子どもと野外で活動を行う ■2013 多摩市に転居 転居後生活クラブ生協に加入 ■2018 生活クラブ生協 まち多摩の消費委員 ●家族：夫、8歳の娘、6歳の息子、2歳の娘 ●資格：管理栄養士 ●好きなこと：洗濯物を干す時に空を眺める 食べること ●諏訪2丁目在住

（多摩市議会議員の定数は26名です。この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。）

平成31年4月21日執行

多摩市議会議員選挙公報

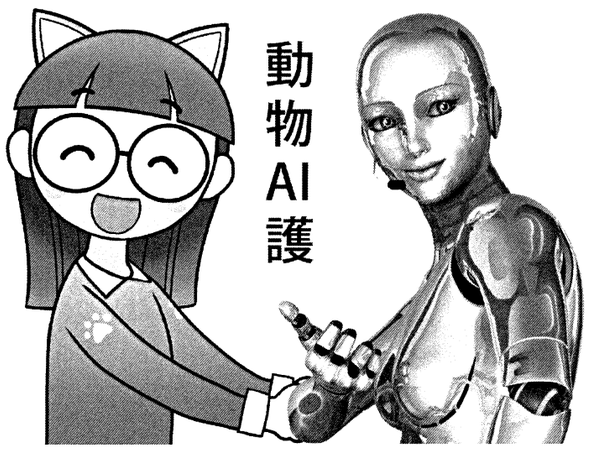
多摩市選挙管理委員会

AI党

人工知能が多摩市を変える

AIにできることはどんどんまかせて、無駄、無理、忖度をなくしていきたいです。人間はもっと知的で、より生産的な仕事へシフトするべきと考えています。そして人がやりたくないことはなるべくロボットに任せる社会ができるようにと思っています。

動物愛護法を適切に改正していくために今後長い時間がかかることを想定して議員に立候補しました。まずは一番小さい単位の行政から動物福祉を啓発していきたい。多摩市が動物福祉に一番先進的になり全国のお手本となる様にしたいと思います。



AI党
伊沢ひろみ 54歳

新・市役所を多摩センター駅前に！

多摩市が再び脚光を浴びるよう次の実現に全力投入。おかげさまでウチの子どもたちは地域の方々に育てられました。今度は私が多摩市へ恩返しする番です。

プロフィール

昭和23年宮城県生まれ。和光大学人間関係学科卒業。スポーツニッポン新聞(スポニチ)記者。スポーツ新聞初の社会面創設に加わり、政治、国際誘拐事件など多方面に取材。

- **No 1** 公民館、保育園、病児・病後保育施設、図書館、サテライトオフィスなどの**複合施設**を民間との協業で造り、コンパクトな市役所を入れ込み経費削減
- **No 2** 市議会を傍聴席からの質問OKと変え、**市民に開かれた議会**へ改革
- **No 3** 高齢者の**元気維持**が一番！アクアブルーのシニア年間パスを５千円に
- **No 4** ゼロ歳児に紙おむつ無料支給、24時間相談OKなど**子育て支援**強化
- **No 5** 市情報の**“見える化”**促進、市民応募のパブリックコメントの公開を
- **No 6** 市内各所に**Free Wi-Fi**スポットを設置し災害非常時などに備える

無所属
きくち克行（かつゆき）

多摩の未来に責任！人と地域が輝くまちへ！

公明たまビジョン ❶・❷・❸

❶ 誰もが暮らしやすい多摩市へ！
❷ いのちを守る安全な多摩市へ！
❸ 未来につながる魅力ある多摩市へ！

公明党公認
三階みちお（さんがい）

市民相談3000件！働き盛り！実績の三階！

実現しました皆様の声

- ●保育園・学童クラブ待機児対策の実施（保育園を駅前に拡充、学童クラブの学校内移設）
- ●小中学校の冷房化の推進
- ●高齢者、障害者住み替え相談の実現（居住支援協議会の立ち上げ）
- ●特別養護老人ホームを廃校跡地に誘致
- ●認知症対策の拡充（グループホームの充実・見守りキーホルダーの導入）
- ●通学路の安心・安全、防犯カメラの設置
- ●街路灯のLED化の推進
- ●買い物弱者対策の実施（移動販売の充実）

プロフィール

●公明党南多摩総支部長、多摩市議会副議長　●健康福祉常任委員長、子ども教育常任委員長、総務常任副委員長を歴任。多摩市議会議員3期。　●昭和42年9月4日、東京都出身、51歳。　●多摩市立西愛宕小学校、東愛宕中学校、都立府中工業高校卒業。小田急商事㈱16年勤務。　●家族：妻と一男一女　●趣味：映画鑑賞　●モットー：誠実な対応

生活者ネットワーク

3つのルール
❶ 議員は交代制（最長３期）
❷ 議員報酬は市民の政治活動資金に
❸ 選挙はカンパとボランティアで

応援します

三浦 まり	上智大学教授
井筒 和幸	映画監督
金子 匡良	法政大学法学部教授
鎌仲ひとみ	映像作家
内山 節	哲学者 立教大学教授
中川李枝子	児童文学作家
天笠 啓祐	ジャーナリスト
土谷 雅美	生活クラブ生協理事長
向井かおり	市議会議員
原田 恭子	元都議会議員
武内 好恵	元市議会議員

すべての子どもの人権を守る
- ●虐待は許さない！地域ぐるみでセーフティネット
- ●子どもの最善の利益を保障する「子どもの権利条例」をつくる
- ●CAP（子どもを様々な暴力から守るための人権教育）を全ての子どもたちに

エネルギーシフトで持続可能なまち
- ●脱石油・脱原発でエネルギーをシフトし安心のまちに
- ●多様な生きものが生息できる環境を保全する

様々な障がいを持っていても高齢になっても共に生きる社会
- ●共に働ける場所をつくる
- ●介護・医療・くらしの総合相談窓口の設置

平和を守る社会を地域から
- ●憲法を理解するための啓発事業を行う
- ●市民と共に「平和」の意義を考える

市民が育てるまち・未来
- ●子ども・若者・高齢者・市民の声が届くまち、市民の力を生かす市政に

ひとりにしない 子育て・介護

支えあい分かちあう地域共生社会へ

多様な人々が、互いの個性を大事にしながら協調して暮らす持続可能な社会を築きたい。税金の有効な使いみちと世代を超えて共生するルールを決めることが、政治の果すべき役割です。自由と可能性を全ての人に！みんなが支えあう政治を多摩から発信します。

いわさきみなこ　検索　facebook　http://iwasaki.seikatsusha.me

岩崎みなこプロフィール

■1960 武蔵野市生まれ ■1984 中央大学文学部卒業 証券会社勤務 ■2006 南豊ヶ丘小学校PTA会長 ■2007～「NPO青い空　子ども・人権・非暴力」に所属。だれもが「大切な私」であることをCAPワークショップ等を通じて伝える活動をしている ■2011 原発都民投票の署名活動に参加 ■2015 多摩市議会議員選挙初当選 ■2015～現在 子ども教育常任委員会委員 ■2016.9～2018.3 パルテノン多摩改修問題特別委員会委員　パルテノン多摩・周辺施設整備等特別委員会委員 ■2017.8～現在 東京・生活者ネットワーク政策委員 ●家族：夫、子ども４人は独立 ●落合６丁目在住

多摩・生活者ネットワーク
岩崎みなこ（いわさき）

高齢者・若者に住宅補助を

「困っている方の役に立ちたい」私の原点です。「街角アンケート」や「なんでも相談会」で寄せられた声、介護の悩み、くらしの困りごと、交通問題など、をまっすぐに取り上げてきました。

これからも、みなさんと力を合わせ、だれもが住み続けられる住民目線の街づくり・ニュータウンの再生をすすめます。

実現しました！
- ＊ポケット労働法の普及を提案し、市を動かす
- ＊地域の公共施設の使用料を引き下げ
- ＊学童クラブの増設、充実実現

実現へ全力！
- ＊待機児ゼロへ緊急の対策を
- ＊地域の公共施設を守ります
- ＊有料ごみ袋の値下げを
- ＊団地・住宅地をまわる小型バスの実現を
- ＊UR家賃の引き下げ

議会改革をリードしてきた日本共産党の若手のホープです。私に頂いたご支援を、今度は大くま真一さんにぜひともお願いします。
——市議会議員 菅原しげみ

消費税10％増税中止
多摩から安倍政権に審判を

国保税の大幅値上げ計画ストップ

1976年生まれ。福岡県福岡市出身。佐賀大学経済学部卒。1999年に入党。2000年にアニメ制作会社に勤務（代表作『ちびまる子ちゃん』等）。2014年４月の多摩市議会議員補欠選挙に立候補。翌15年市議選で初当選。現在、議会運営委員会委員、総務常任委員。家族はパートナーと子ども１人。趣味はバイクでのツーリング。パソコン分解・修理。

日本共産党
大くま真一（おおくま しんいち）

多摩の未来に責任！人と地域が輝くまちへ！

公明たまビジョン ❶・❷・❸

❶ 誰もが暮らしやすい多摩市へ！
❷ いのちを守る安全な多摩市へ！
❸ 未来につながる魅力ある多摩市へ！

行動力・実現力 No.1！

実現しました皆様の声

●行財政改革の推進
（平成22年⇒平成29年比較）
・人件費削減94億円⇒81億円
・人件費率19%⇒14.8%
結果：負債51億円減・基金62億円増

●環境・暮らしの充実
・街路灯、公園灯のLED化により照度アップと節電実施
・「若者会議」の設置で若者のまちづくり参画
・旧・中諏訪小学校グランドや図書館本館の土地の有効活用
・移動販売の実施（諏訪二丁目・聖ヶ丘一丁目・連光寺三丁目）

●高齢者・障がい者福祉の充実
・相談しやすい地域包括支援センターの配置
・認知症専門医の設置や、かかりつけ医の連携強化
・発達障害の理解拡大、障がい者就労支援

●教育・子育て環境の充実
・相談窓口の充実で、いじめ・不登校対策の強化
・小・中学校普通教室、図書室、音楽室に冷房設置
・地域子育て支援拠点「こども広場」と相談窓口の充実

プロフィール

◆昭和36年4月14日生まれ　東京都出身58歳　◆多摩市立南永山小学校、永山中学校、専修大学付属高等学校卒業　◆多摩市議会議員2期　（前生活環境常任委員会委員長）　◆職歴：広告代理店3年・セールドライバー4年・アパレル業界9年・電子部品メーカー営業14年　◆家　族：妻と2男（高校生・小学生）　◆趣　味：スポーツ観戦、映画鑑賞　◆尊敬する人：周恩来、ネルソン・マンデラ　◆好きな食べ物：我が家の玉子焼き、餃子　◆モットー：あきらめないこと

公明党公認
あらたに隆（たかみ）

---

❶ 現役世代、若者子育て世代へ惜しみない支援を
- ■**待機児童問題は、地方自治体が責務を担い83名の待機児をゼロへ**
  子ども達の目線で、何が望ましいかを考え追求します。
- ■**「子ども誰でも食堂」への支援を拡充、フードロスの削減**
  食を通じた交流の場を地域に広め、正しい食育を推進。

❷ 超高齢社会へと突入していく多摩市だからこそ
- ■**世界の最先端技術を先駆けて実験できるまちとして挑戦**
  自動運転バスの利活用、交通網体系の再編成で交通不便地域の解消へ
- ■**団地再生バリアフリー化、近居住み替え支援。**
  住み慣れた地域で、イキイキ健幸な暮らしを応援します。

❸ 社会的弱者へのセーフティネットを構築
- ■**障がい者も暮らしやすいまちづくり**
  生活圏の拡大と社会参加を促す、移動支援の福祉をさらに充実。
- ■**要介護や認知症になっても、安心して暮らせるまちへ**
  かかりつけ医から地域医療連携へアクセス、認知症でも地域で見守り。

1981年12月7日生まれ。地元たまっこ、富士ヶ丘幼稚園卒。多摩市立聖ヶ丘小学校・中学校。都立府中西高校、東京工科大学卒業。維新政治塾1期生、日本政策学校卒業。IT企業でサラリーマンを10年、2015年初当選。地域の保護猫6匹飼ってます!!

【趣　味】自転車競技、テニス。
【現在の主な役職】
健康福祉常任委員／多摩市議会最大会派「改革みらい」会計監査

私達は藤條たかゆきさんを推せんします！

日本維新の会
参議院議員
藤巻健史

日本維新の会
参議院議員
石井苗子

日本維新の会
東京都議会議員
やながせ裕文

37歳
2期目の挑戦！

日本維新の会

藤條たかゆき（とうじょう）

折戸小夜子の略歴

1941年東京蒲田に生まれる。元歯科技工士。多摩市で生協運動を拡める。市議会議員9期。高齢化問題、環境問題、健康問題で多くを提案し、成果を上げる。

人にやさしい地域政治を

新しい元号で表される時代が始まる。戦後77年、戦争のない世が続いた史実は誇れる。超高齢化社会で人口減少に応じた新しい文化を創りたい。地域の人たちと知恵を出し合い健康度を確認しあえる「人にやさしい地域政治の実現」へ。

◆私のめざすもの
- ＊誰もが健康で安心できるまち
- ＊ともに生き支えあう地域社会を
- ＊子供も若者も希望がもてるまち
- ＊環境に配慮したまちづくりを
- ＊原発ゼロの時代へ

無所属
折戸小夜子（おりとさよこ）

（多摩市議会議員の定数は26名です。この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。）

多摩市議会議員選挙公報

多摩市選挙管理委員会

TOKYOで一番魅力のあるTAMAへ

松田だいすけ（まつだ）　自由民主党　39才

声をカタチに。

推薦団体
- 多摩センター商店会
- 東京都宅建政治連盟 南多摩支部
- 多摩市バスケットボール連盟
- 多摩市スポーツ少年団　他

若者会議の充実

多摩若者会議などの若いちからで「まちづくり」を行えるよう取り組み、街の活性化を図ります！

安心して暮らせる社会をつくります！
- 市内の更なる防犯カメラの拡充に取り組みます。
- 高齢者の『生きがい就業機会』の拡大に取り組みます。
- 消防団のさらなる市民への活動PRを行い常備・非常備消防力を拡大します。

子育て世代の継続的な流入（呼び込み）に取り組みます！
- 小・中・高の一貫校などによる教育の充実に取り組みます。
- さらなる学童施設の増設に取り組みます。
- 中学3年生までの医療費完全無償化に取り組みます。

次の世代の都市計画に取り組みます！
- 多摩市の特徴であるベデストリアンデッキの有効活用に取り組みます。
- 沿道の賑わい創出にBRT・LRTの交通手段に取り組みます。
- ドラマのロケ地、アニメのモデル地域などを積極的にPR。観光客の増加に繋げます。
- インバウンド客を意識し「フリーWi-Fi」の整備を進めます。

松田大輔プロフィール
- 1980年(昭和55年)2月21日生まれ
- 大東文化大学文学部卒業後、民間企業勤務を経て
- (公社)多摩市シルバー人材センターに入職
- 事務局主任として多摩市在住の高齢者就業支援に従事
- 2014年12月 (公社)多摩市シルバー人材センター退職
- 2015年4月 多摩市議会議員選挙初当選

主な経歴・活動
- 下落合自治会所属
- 多摩市消防団第八分団(下落合班)班長
- 落合四睦会(神輿会)役員
- 多摩青年会議所第44代理事長
- 多摩市バスケットボール連盟　会長
- 自民党三支連青年部広報宣伝　副委員長

URL https://tama-matsuda.com

多摩 松田だいすけ 検索

お互いさまに支え合い、問題に真面目に向き合う市政を！

立憲民主党

立憲民主党公認

大野まさき（おおの）

めざす取り組み

●お互いさまに支え合う市政

税金の使いみちは緊急性の高い、日々の生活に必要な福祉サービスこそを優先に。将来の人口減、財政を考え、市公共施設見直し等を市民理解を得る努力をしながら進めます。

●問題に真面目に向き合う市政

影響力のある人や古いしがらみなどの利害関係を優先させない。――大野は、立憲民主党の議員として、国政についてだけでなく、市政でも、おかしいことは「おかしい」とはっきり議会の中で言ってきました。

●市役所主導でない、真に市民主権が感じられるまちづくり

計画段階からその分野に強い公募市民が参加し、市側提案が最初から一つだけに絞られない等、市民主権が実感できる仕組みづくり。

●プロフィール●
1968年4月13日生まれ。51歳
東京都国分寺市出身。
亜細亜大学経済学研究科修士課程修了。
1995年より武蔵野市議連続3期。
2008年大河原まさこ参議院議員（現衆議院議員）公設第二秘書。
2010年多摩市議会議員補欠選挙で当選以来、多摩市議連続3期。

私も応援します！
- 立憲民主党代表 枝野 幸男
- 立憲民主党衆議院議員 大河原 まさこ
- 衆議院議員 伊藤しゅんすけ
- 障がい者グループ創立者 木村 英子
- 武蔵野市長 松下 玲子

行政経験が豊富で、政策に強い！

大平こうじ（おおひら）　無所属

私たちも応援しています!!
- ごいそ明（都議会自民党政策参与）
- 増田寛也（元総務大臣）
- 瀬田悌三郎（元東京都副知事）
- 原田敬美（前港区長）
- 花輪宗命（大東文化大学名誉教授）
- 田村豊　（多摩市医師会長）
- 奥澤隆志（多摩市太極拳連盟会長）
- 徐広林　（広林太極拳クラブ代表）

大平こうじプロフィール

昭和27年世田谷区生まれ。67歳
東京都立大学法学部政治学科を卒業。
昭和50年東京都庁に入庁。
在職中に6つの局のほか、国土庁（現・国土交通省）、港区役所、新宿区役所を経験。港区都市整備課長、産業労働局国際展示場開設準備担当課長、高齢者就業課長、総務局私学助成課長、水道局サービス推進部長、多摩水道改革推進本部調整部長などを歴任。
多摩市には平成7年より居住（馬引沢6年、聖ヶ丘18年）。
趣味は太極拳、読書、旅行。

お年寄りや子どもたちが暮らしやすい多摩の実現

活力の源　多摩市の地域再生に全力投球します。
- オールドタウンと言わせない多摩ニュータウンの再生と魅力あるまちづくり
- 鉄道の延伸、道路や河川の整備など多摩市のポテンシャルを高める都市基盤の整備促進
- 観光まちづくりや企業誘致などによる地域の活性化
- 行財政改革の徹底による健全財政の堅持

安心安全　いつまでも安心して暮らせるまち・多摩の実現をめざします。
- 人生100年時代にふさわしい高齢社会を支える地域包括ケアシステムの構築
- 待機児童の解消や子どもたちの居場所づくりで子育て環境No.1都市に
- 子どもたちや保護者・地域の人々が誇りに思う学校づくり地域づくり
- 想定外と言わせない防災都市づくり

市民が主役　次の世代にツケを残さず、人とまちを愛する市民の心を市政に活かします。
- 公共施設の適切なストックマネジメント
- 市民の知恵とパワーをまちづくりに結集
- モッタイナイの気持ちで地域環境問題にチャレンジ
- オープンデータからオープンガバメントへ

ホームページ http://ohira-koji.tokyo/

大平晃司 検索

都庁OB

UR家賃負担の軽減 東寺方複合館の存続を

日本共産党

安斉きみ子（あんざいきみこ）

20代の時に、滋賀県の近江学園で障がい児教育にたずさわり、誰もが尊厳を持って暮らせる社会にしたいという強い思いを抱きました。これが私の政治の原点です。

市民のみなさんからは、「介護が大変」「親亡き後の障がいを持つ子が心配」「我が子が入れる保育園がない」など深刻な相談が寄せられています。私はこうしたみなさんと新しい多摩市政をめざします。

実現へ全力！
- ◉認可保育園・学童クラブの増設で待機児ゼロへ
- ◉ミニバス増便、団地や住宅街に小型バスの導入を
- ◉家賃補助制度で安心して住み続けられる多摩を
- ◉高校生向けの返済不要の奨学金制度を

だれもが住み続けられるように、ニュータウン再生は住民合意で！

消費税10%増税中止

多摩から安倍政権に審判を

すいせんします
新田 孝（永山4丁目）
濱田 正喜（永山2丁目）
橋本 千佳子（永山5丁目）
岡部 恭子（東寺方）

1949年生まれ。熊本県天草出身。大垣女子短大卒。1973年滋賀県立近江学園、79年党中央委員会、95年多摩市内の共同保育所で働く。2002年多摩市議選補欠選挙で初当選、子ども教育常任委員長、健康福祉常任委員長などを歴任。現在、日本共産党市議団長・会派代表、総務常任委員長、多摩市都市計画審議会委員。青少協永山地区委員。家族は子ども1女2男。趣味は演劇鑑賞、ヘタなマンガ。

国保税の大幅値上げ計画ストップ

多摩の未来に責任！人と地域が輝くまちへ！

公明党公認

本間とし（ほんま）**え**

公明たまビジョン ❶・❷・❸
- ❶ 誰もが暮らしやすい多摩市へ！
- ❷ いのちを守る安全な多摩市へ！
- ❸ 未来につながる魅力ある多摩市へ！

小さな声にも笑顔で寄りそう

実現しました皆様の声
- ●大災害発生時に迅速な被災者支援を行うために「り災証明」システムを導入
- ●防災マップ・洪水ハザードマップの最新版を全戸配布
- ●高齢者見守りキーホルダーの配布を開始
- ●サミットストア裏の急階段を大改修
- ●無料の子育てアプリ（マチカゴ）を実現
- ●31年度以降小中学校の特別教室にエアコン設置予定
- ●引きこもり（若者）自立支援のために「こども・若もの育成係」相談窓口の設置と講演会・個別相談会の開催
- ●愛玩動物殺処分ゼロに向けて市民向けセミナー開催や地域猫ガイドラインの作成に尽力
- ●マイナンバーカードを市役所で申請可能に（申請時来庁方式導入）、また31年秋から住民票・印鑑登録証明書のコンビニ交付開始予定

プロフィール
●昭和34年7月　東京都国立市生まれ　●昭和53年3月　都立東大和高校卒業　●平成27年4月　多摩市議会議員に初当選,健康福祉常任委員会を経て、総務常任委員会、議会運営委員会に所属し、平成30年度予算決算特別委員会副委員長　●資格 防災士、全経簿記1級、ヘルパー2級、ピンクリボンアドバイザー中級、和裁検定2級、愛玩動物飼養管理士　●好きな言葉 「誠実第一」

多摩の未来に責任！人と地域が輝くまちへ！

公明党公認

渡辺しんじ（わたなべ）

公明たまビジョン ❶・❷・❸
- ❶ 誰もが暮らしやすい多摩市へ！
- ❷ いのちを守る安全な多摩市へ！
- ❸ 未来につながる魅力ある多摩市へ！

しんじて安心！まかせて安心！渡辺しんじ

実現しました皆様の声

■東京都初、都営団地内に移動販売
高齢化や老朽化が進む都営団地。スーパーや商店の撤退などで買い物が不便になった「買い物弱者」が増加。そこで、都議会公明党と連携をとり、各自治会のご協力を得て、市に要望書を提出。難航するも、実施場所の提案、時間帯などを要望し、東京都初となる都営団地内での移動販売をついに実現しました。
さらに、他の地域でも同様の声が上がり、事業者に直談判した結果、2ヶ所目となる移動販売を実現。現在では、多摩市内3ヶ所の都営団地で移動販売を実施しています。

- ■通学路の安心・安全：防犯カメラを設置
- ■街路灯・公園灯のLED化を推進
- ■都営団地の建て替えを推進（東寺方、和田、愛宕）
- ■全公用車にドライブレコーダーを設置
- ■歩行者用信号の「青」の点灯時間を延長
- ■障害者スポーツを振興：小・中学校で出前教室を開催
- ■小・中学校の冷房化を推進

プロフィール
◆昭和38年 東京都新宿区生まれ 55歳　◆多摩市在住（54年）　◆多摩市立南諏訪小学校（現：諏訪小）、諏訪中学校、都立野津田高校卒業　◆平成27年多摩市議会議員初当選（1期）　◆元多摩市消防団第二分団分団長（消防団歴15年）　◆資格：防災士　◆家族：妻と長男　◆趣味：サッカー観戦　◆長所：明るく忍耐強い　◆尊敬する人：両親　◆モットー：挑戦なくして前進なし！

もっと安心に。もっと元気に。もっと楽しく。

私にはどうしてもやりたいことがあります！

立憲民主党公認

しらたみつる満（しらたみつる）　57歳

生まれ育った多摩も市制施行から47年。熱い想いを持ち、市議会に挑戦させていただき、8年間走り抜けて参りました。
もっと安心に、もっと元気に、もっと楽しく暮らせる未来のため、どうしてもやりたいことがあります。

1 ベッドタウンから職住近接のTAMAへ
多摩で働き、多摩で生活できる成熟した都市を目指します。団地問題（家賃、空室、バリアフリー（EV）、建替、商店街活性化など）、くらしやすい多摩市再生に取り組みます。

2 障がいをもつ方も高齢者も子育ても。福祉先進都市へ
グループホームなど、親に代わる体制づくり。また手話言語条例制定やLGBT差別解消。認知症対策。待機児童ゼロなど多様な価値観を認める福祉先進都市TAMAへ。

3 これまでなかった観光協会をつくりTAMAをアピール
多摩市には多くの歴史・観光スポットがあります。観光協会がないのは多摩市だけです。市内のオープンスペースを開放して通年エンターテインメント（時間を売る街）のTAMAへ。

4 環境特区・財政改革・議会の情報公開No.1のTAMAへ
多摩市は交付団体目前の財政危機にあります。ゴミ有料化の利益を市民のために。再生可能エネルギーを積極的に活用し、原発ゼロの実現へ。動物殺処分ゼロ活動を!

私たちも応援しています!
立憲民主党代表 枝野 幸男　立憲民主党東京都連会長 長妻 昭　衆議院議員 伊藤しゅんすけ

https://mitsuru-shirata.com

しらた満プロフィール 1961年(昭和36年)多摩市和田生まれ
- 都立稲城高校卒
- 横浜国立大学工学部中退
- 小型船舶1級
- 総務常任委員長（2009～2011年）
- 2011年多摩市議会議員当選2期目
- 市議会議長（2013～2015年）
- 青少年育成問題協議委員を歴任
- 警視庁少年補導員歴8年

元市議会議長

多摩の未来に責任！人と地域が輝くまちへ！

公明党公認

池田けい子（いけだ）

公明たまビジョン ❶・❷・❸
- ❶ 誰もが暮らしやすい多摩市へ！
- ❷ いのちを守る安全な多摩市へ！
- ❸ 未来につながる魅力ある多摩市へ！

行動力No.1 行きます！やります！ひとりのために

実現しました皆様の声
- ●ストップ！詐欺被害。高齢者を守る自動通話録音機の無料貸し出しを実現！
- ●不育症セミナーを多摩市で初めて開催し、不妊・不育ホットライン開設にも尽力
- ●交通公園で学んだ市内小学校2年生に、自転車運転免許証を交付
- ●若い力と発想が必要！「若者会議」の設置
- ●高齢者の見守りは地域で！TAMAみまもりサポーター制度導入
- ●障がい者等への支援・配慮の第一歩！ヘルプマークの導入・啓発
- ●瓜生緑地公園(制作：日本庭園の巨匠小形研三氏)の再生
- ●ひとり親家庭に応援ガイド「たまポケ」配布

プロフィール
◆1963年　静岡県伊東市生まれ　◆1981年　私立藤村女子高等学校卒業　◆2011年　多摩市議会初当選（現2期）　◆2017年より総務常任委員会委員長　◆家族／夫と1女1男　◆資格／防災士　介護職員初任者研修(ヘルパー2級)　ガイドヘルパー(視覚障害者)　サービス介助士2級　ピンクリボンアドバイザー上級　◆尊敬する人／ローザ・パークス女史(米国公民権運動)

（多摩市議会議員の定数は26名です。この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。）